

中央清掃工場環境方針

基本理念

温暖化など地球規模の環境問題が深刻となる中、環境と共生し持続的発展が可能な社会を目指した様々な活動が進められています。清掃事業においても、「循環型社会の形成」に向け、廃棄物の発生抑制やごみ処理過程での環境負荷の低減に努め、また、エネルギーの有効活用を図る等、積極的に環境改善に取り組んでいかなければなりません。

中央区の臨海部、晴海に位置している中央清掃工場は、緑豊かで環境負荷のより少ない清掃工場を目指し、更には地域の皆様に愛される工場となるよう、次の方針に基づき日々努めてまいります。

基本方針

1. 燃焼管理と設備の維持管理を適正に実施できる人材を育成し、環境負荷の低減に努めます。
2. 公害防止に係る法令の基準値及び自己規制値を遵守します。
3. 環境目的、環境目標を設定して実行するとともに定期的に見直しを行うことで継続的な改善及び汚染の予防に努めます。
4. ごみ焼却に伴い発生する熱エネルギーの有効活用を図り、地域に貢献します。
5. 省資源・省エネルギー対策を推進します。
6. ステップガーデンの開放や環境情報の提供を通して、地域に開かれた清掃工場を目指します。
7. この環境方針については、工場で働く全ての人に周知するとともに、広く一般にも公開します。

平成30年 4月 1日
中央清掃工場
工場長 南洋介